



東京都立高島特別支援学校

# 学校だより

令和7年5月号

東京都立高島特別支援学校

校長 石川 拓

令和7年4月30日発行

## ■学校経営の課題や進捗を随時情報発信します

全校保護者会に御参加いただきましてありがとうございました。雨の中たくさんの保護者様に来校いただきました。期待にお応えできるように学校運営を進めてまいります。

全体会での説明内容は、**期間限定のYouTube配信を準備中です。**前半部分の録画に欠落がありましたので一部撮り直した動画を準備中です。**大型連休前にご案内いたします。**

保護者様の御理解をいただき、教育課程の一部を削減して、授業や指導の準備・打合せと学校運営に活用できる時間を作ることができました。**貴重な時間を効果的に使って、学校の専門性向上に取り組めます。**

今年度も様々な方法で、学校運営、子供たちの学び、学校改革の進捗、共生社会実現のための取り組み等の情報発信を継続します。

本校HP ([→こちら](#)) Xポスト ([→こちら](#)) にお立ち寄りください。



## ■専門性向上

今号では次の2つの課題についてお伝えします。

### (1) 「キャリア教育の充実」

下表は本校中学部卒業後の主要な進路先である高等部設置校の令和6年度進路先データです。

令和6年度高等部卒業生進路	板橋特別支援学校	練馬特別支援学校
企業	22	12
就労移行支援事業所	0	3
就労継続支援A型事業所	0	0
就労継続支援B型事業所	17	22
生活介護事業所	18	15
自立訓練	1	1
進学	0	0
その他	1	4
各校卒業生合計	59	57
R3年度本校中学部卒業生	31	7

練馬特別支援学校と板橋特別支援学校が相当の努力を積み重ねて、高等部卒業後の希望する進路選択を実現させていることが分かる数字です。

「働くことを目標にしましょう」という主張ではありません。児童・生徒に合わせた方法で、係活動や生徒会活動に取組んだり、大人が守り過ぎないで子供の自発的・主体的な行動ややり取りを促したり、小学部からの一人通学練習対象者を増やしたり、週末は移動支援を使って家族以外の者と対話しながら自分の意志で行きたいところに行ったりする取組を、学校と御家庭が協力しながら充実したいと考えています。そうすることで「自分のことは自分で」という在り方を素敵だと考えられる子供が増えるのではないかと思います。私たちは、どのような進路選択になったのかという結果だけに価値があると考えていません。

高等部設置校の教育内容について本校の教員が学ぶ仕組みを構築中です。

個別面談期間（5/8(木)～5/14(水)）には、子供たちの少し未来のことも話題にしませんか。

### (2) 「デジタル（ICT・支援技術）利活用」

昨年度学校評価では教員の肯定的評価が70%に届かなかった課題です。教員が自信をもって子供たちにデジタル技術を提供できるように取組を進めます。その一端の紹介です。

#### ①アプリケーション「DropTap」を用いた

##### 指導方法開発

教員歴2年目を中心に20人の教員用タブレットとその教員たちが受け持つ子供たちのタブレットにインストールします。



「DropTap」は認知コミュニケーション能力を育てることに有効なアプリケーションです。年間を通して外部専門員の、ICTアドバイザー、心理士、言語聴覚士等を活用して開発を進めます。子どもの学びに良い成果が得られることを期待しています。

「DropTap」アプリ紹介ページ [→こちら](#)

アプリ紹介ページから、操作・活用方法の動画を多数閲覧することができます。

## ②本校舎2階AT室の整備・デジタル教材共有

本校舎2階のAT室が充実してきました。室内の整備・機器の充実だけでなく、AT室壁面にデジタル教材の活用情報を掲示しました。



支援技術活用アイデアの概要を分かりやすく、視覚的に理解できるように工夫しています。教員個々の研鑽や工夫とアイデアが広がることを期待しています。



個別面談等でお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

## ■スクールバスの運行時刻調整にご協力ください

4月は新たな運行時刻表で走り始めの月です。想定したバスポイント発着時刻と、実際の道路状況や乗車に係る見込み時間にずれが生じているコースは、4月30日からの定時・安定運行を目指して、運行時刻を修正しています。



**4月が試行期間で4月30日から再調整した時刻表になることにつきまして事前説明が不十分でした。**

ご迷惑をおかけしましたこととお詫びいたします。

運行時刻変更につきましては、該当する保護者様に連絡し、合わせて運行時刻に変更があるバスコースの利用者全員に正式な運行表を改めて配布した次第です（4/25付さくら連絡網で配信済）。

今後転入生がある場合にも年度途中の運行時刻変更を行う場合があります。

ご理解くださいますようお願いいたします。

## ■外部専門員の活用について説明します

新入生と転入生の保護者の皆様への説明です。

昨年度学校だより5月号に掲載した記事の修正追記版です。

### (1) 令和7年度の招聘

「都立特別支援学校知的障害教育外部専門員設置要項」に基づいて14人の外部専門員を招聘します。医療系専門職が6職種9人、ICT・AT活用系

が2人、学習内容指導系が3人です。

1	富岡 康一	授業アドバイザー
2	結城 七香	作業療法士
3	平塚 乃梨	理学療法士
4	大澤 ちひろ	臨床心理士
5	海老沢 穰	ICTアドバイザー
6	寺田 真智子	ICTアドバイザー
7	田中 伸二	言語聴覚士
8	高林 喜美子	言語聴覚士
9	佐野 幸子	授業アドバイザー 応用行動分析
10	釣井 ひとみ	視能訓練士
11	若杉 哲文	教材アドバイザー
12	三田 真弓	視能訓練士
13	西村 滋美	歯科医師(摂食指導)
14	CHK	作業学習専門家(除菌清掃)

### (2) 外部専門員の役割と保護者様との情報共有

**外部専門員は、教職員の専門性向上を図る職です。指導助言の対象は「教員」です。**

ア：担任から保護者様への説明

外部専門員活用を計画している場合には担任が指導・助言を受ける目的と内容を事前にお伝えします。外部専門員活用後に指導・助言の結果や経過を報告します。

イ：外部専門員によるアセスメント結果等の取扱い  
教員の育成を目的としたアセスメントであるため、次のように対応いたします。

- ①外部専門員が作成したアセスメント等の資料（写し含む）を直接保護者様に見せたり渡したりすることはいたしません。
- ②アセスメント内容の保護者様への説明は、担任が保護者と共有すべき部分を整理して資料化し、あるいは口頭で共有します。
- ③外部専門員の活用場面の見学の取扱い  
外部専門員による観察・指導・助言そのものの見学希望は御遠慮ください。

現在、校長が外部専門員と個別に面談を行っています。令和7年度の専門性向上の課題の説明を行って、外部専門員個々にミッションを示しています。

活用状況につきましては、学校便り、研究研修部からの外部専門員通信、学年便りや連絡帳等で随時お伝えします。

校長 石川 拓

## ■ 高島特別支援学校の防災対策

学校では、都が定める「避難訓練の手引」に則り（[リンク➡上記手引き](#)）、地震や火災、水害、台風等の荒天などを想定した避難訓練を年間 12 回行っています。避けることのできない自然災害から、児童・生徒を確実に守るために、訓練の度に避難行動や避難経路、安否・連絡手段の確認などを行い、災害時に混乱のないよう準備しています。



高島特別支援学校の災害対応は6つあります。

- ① 災害時の対応について
- ② 設備の地震対策
- ③ 防災備蓄品
- ④ 防災教育
- ⑤ 災害時の情報発信手段
- ⑥ 大規模災害発生時の基本行動について



※詳細は、[全校保護者会資料](#)を参照ください。

### 【災害時対応備品】

毛布、カセットコンロ、ガスボンベ、鍋、食器、浄化ろ過機、発電機等

【備蓄食料】調理用水、飲料水、白米（アルファ化米）、クラッカー、みそ汁、カレー、クリームシチュー、オニオンスープ

※全校児童・生徒、教職員の3日間分

### 災害時等の情報発信手段

- メール配信システム（さくら連絡網）  
災害発生時、緊急時に学校から保護者に連絡する手段として活用
- 本校ホームページ  
パソコンまたはスマートフォンで開くことができる本校ホームページ上の「緊急時のお知らせ」を活用
- 伝言ダイヤル  
大地震発生時等の安否確認の対応として、NTTが設置する171（災害時伝言ダイヤル）を活用

### 災害伝言ダイヤル訓練

- 5月1日（木）11：00から24：00まで
- ※NTTが設置する171災害用伝言ダイヤルを活用

### 6月5日（木）総合防災訓練について

※全校1便下校

9：20～10：00（全校）地震避難訓練  
（保護者）さくら連絡網開封確認訓練

- 全校児童・生徒
  - ・非常食の試食
- 小学部4年・中学部1年
  - ・起震車学習・体験
- 小学部5・6年、中学部2・3年
  - ・避難所生活について（映像）
  - ・避難所生活体験
- 小学部1年・2年・3年
  - ・避難所生活について（映像）
  - ・オンライン視聴

子供たちの安心・安全を守り抜くために、保護者や地域の皆様と一緒に常に備えを整えてまいります。  
生活指導部主任 主幹教諭 竹田 憲功

## ■ 個別面談がはじまります

本校では一年に3回の個別面談を設けております。  
第一回目の個別面談期間は、[5月8日（木）から14日（水）](#)までの5日間です。

特別支援学校は個に応じた指導を行うために「個別指導計画」を作成しています。[個別面談は「個別指導計画」の計画・修正・評価・改善の過程に保護者の皆さんが参画する大切な機会です。](#)学校と保護者の皆様が協働することで、子供たちの教育活動が成り立ちます。

保護者の皆様は担任に御家庭でのお子様の様子や、身に付けさせたい力、夢や期待や困っていることなどもお伝えください。保護者の皆様の率直なお話を伺いながら、児童・生徒一人一人に応じた指導を考えてまいります。

担任からはお子様の学校での様子を詳しくお伝えすると共に、どのような目標を設定して、どのような手立てで指導・支援していく計画であるのかをお伝えします。やり取りを通して個別指導計画をより良いものにしていきます。

個人面談期間に限らず一年を通じた、学校と御家庭でのお子様の様子・課題の共有が、お子様の個に応じたよりよい学びにつながります。

教務部主任 主幹教諭 笠井 達矢

# 令和7年度 5月行事予定

スクールバス発車時刻 短:短縮便11:40 ①:1便13:40 ②:2便15:20

日	曜	全校行事	小学部	中学部	保健	バス			
						小1	小2	小3~6	中
1	木	安全指導日 災害伝言ダイヤル訓練				①	①	②	②
2	金				体重測定(中)	①			②
3	土	憲法記念日							
4	日	みどりの日							
5	月	こどもの日							
6	火	振替休日							
7	水				視力検査(小2)	①			
8	木	個別面談 始	全校1便下校	全校1便下校	腎臓糖尿病検査2次 体重測定(小低)	①			
9	金	↑		中学部1便下校	腎臓糖尿病検査2次 体重測定(小高)	①			
10	土								
11	日								
12	月	↓		中学部1便下校	心臓検診 (小1、中1)	①			
13	火		全校1便下校	全校1便下校	視力検査(小6)	①			
14	水	個別面談 終			歯科健診(小3,4)	①			
15	木	避難訓練(火災)			眼科診(小1,4,中3)	①	①	②	②
16	金				視力検査 (小3,中1)	①			②
17	土								
18	日								
19	月				視力検査(中2)	①			②
20	火				視力検査(小4)	①	②	②	②
21	水				歯科健診 (小1・2)	①			
22	木				耳鼻科診(小低・小4) 精神科健康相談	①	①	②	②
23	金	セーフティ教室				①			②
24	土								
25	日								
26	月				視力検査(小5)	①			②
27	火					①	②	②	②
28	水				視力検査(小1)	①			
29	木				眼科診(小3,小6,中1)	①	①	②	②
30	金			中3社会見学 卒業生保護者の話を聞く会	聴力検査委(中1)	①			②
31	土								